

那加三だより

那加第三小学校
学校だより
R6. 12. 23



学校の教育目標 「かしこく ゆたかに たくましく」

←学校ホームページで、子ども達の姿をご覧ください <http://edu-kakamigahara.com/naka3sho/>

大災害に備える教育・自分で自分の身を守ろう

「令和6年能登半島地震」から、まもなく1年が経とうとしています。隣県の大災害を我がことと捉え教訓とするために、本年度、那加第三小学校では防災教育に力を入れています。



11月29日(金)、命を守る訓練を行いました。今回の訓練は、今までと違うところがありました。

- ① 急な災害時の対応力を育てるため、命を守る訓練の日時を、児童のみなさんに事前に伝えずに実施しました。
- ② 一方、急な災害時の対応の仕方を知っておくために、訓練の少し前に、全校で学ぶ場をもちました。
- ③ 子どもたちそれぞれの生活の場で訓練ができるように、昼休みに訓練放送をしました。
- ④ 災害時は誰かを頼ることなく、自分で判断して行動することを大切にできる子になろうと伝えてきました。

左の写真は、地震発生の訓練放送が入ったときの、保健室前の様子です。周囲に誰もいませんでしたが、写真に写っている児童は、自分で考え、地震の揺れから身を守るポーズで、揺れがおさまるまで、一人で安全に待つことができました。防災教育で育てたい姿を見ることができ、嬉しく感じました。

本年度は、大災害に備える教育として、6月には村岡先生を防災・減災センターから招いて、全校防災教室を行いました。その他にも、次のような防災の取組をしています。

防災教育推進担当の先生から、防災の話を聞き、防災関連の動画を全校で視聴することを通して、自分の身を自分で守る方法を学習しています。



消防庁
防災子ども
ニュース NOW!
「防災を学ぶ必要性を考える」

を視聴しました。

保健委員会では「皆さんは災害がおきたとき、自分の身をしっかりと守れますか?」と投げかけ、そのための動画を作成し、全校に伝えました。



この動画は、お子さんのiPadから見るができます。ロイロノート→【資料箱】→【学内共有】→【2024年度】→【保健委員会】に、(前期保健委員会 防災動画)として入っていますので、親子で、ぜひご覧ください。

(文責 校長 加藤浩幸)